



令和5年5月27日(土)、晴れ渡る空の元、大岡小と大岡南小で運動会が開催されました。

大岡小は「150周年! 150%のパワーで限界突破!」、南小は「心を一つに南っ子 仲間と共に最高の運動会」をスローガンに子どもたちは練習した成果を真剣に全力で発揮しました。

4年ぶりに制限のない運動会になり、大岡小は1・2年生の可愛らしいダンスをしながらの玉入れ、3・4年生の岡っ子ソーラン、5・6年生の旗を使った表現などパワーアップした種目が加わりました。

南小は1・2年生のおぼけだんす、3・4年生のよつちよれ、最後は5・6年生によるよさこい、と各学年心を一つにした演技や競技が見られました。

大きな声で他学年を応援している姿もとても輝いていて、大きな感動を与えてくれました。

観覧席からたくさんの声援が沸き起こり、大盛り上がりでした。



大岡中1年生 夢合宿

令和5年5月22日(月)から1泊2日で夢合宿が行われました。

大岡中を出発し、ウォークラリーをしながら桃沢野外活動センターを目指しました。

また卒業生による夢講座が開かれ、代々受け継がれている「一生懸命がかっこいい」「大中魂」を伝授してくれました。

この2日間でしたっかり絆を深め、大中学生の一員としての自覚を持つことができた1年生に今後の活躍を期待したいと思います。



▲みんなで作ったカレーは絶品



▲夕飯は手作りカレー



▲火起こしも自分たちで



▲川遊び



▲クラス対抗全員長縄



▲一生懸命がかっこいい

大岡中2年生 海浜教室

令和5年5月29日(月)から2泊3日で下田市の田牛に海浜教室へ行きました。

天気予報では3日間雨予報でしたが、奇跡的に曇り空になる時もあり予定されていたほとんどの行程を行うことができました。

班ごとに砂の造形をやったり、下田海中水族館では学年全員でまともにお弁当を食べたりして楽しい3日間を過ごしました。



▲下田海中水族館



▲下田市青少年海の家



▲竜宮窟



▲浄蓮の滝



▲砂の造形

大岡中3年生 修学旅行

令和5年5月22日(月)から2泊3日で修学旅行へ行きました。

1日目は奈良見学。2日目は京都にて班別タクシー研修と体験学習。最終日はクラス別のコースを見学し、体験学習では「全員が一生懸命に話を聞いて取り組むことが出来た学校は初めてだ」とお褒めのお言葉も頂けました。

日本文化に更に興味を持つ、学び深い思い出となりました。



▲C組



▲B組



▲A組



▲G組



▲E組



▲D組

令和5年度 第42回 沼津市私の主張大会

令和5年6月11日(日)、沼津市市民文化センターで『令和5年度 第42回 私の主張大会』が行われ、市内19の中学校が集まりました。

大岡中からは中川璃子さんが代表として参加し、日常の生活の中で感じた社会のルールの大切さを発表していました。

中学で放送委員会を務めている中川さんは、さすが!といった話し方で会場の観客に想いを伝えていました。また他の中学生も中学生ならではの視点で主張を発表し、会場を盛り上げてくれました。

次世代を担う私の主張、是非皆様も聞いてみてください。



▲代表生徒集合



▲中川 璃子さん



大岡中 生徒会選挙

令和5年6月23日(金)、大岡中では今年度後期の生徒会選挙が行われました。

今年の選挙から、3年生が後期生徒会へ立候補する事ができなくなり、1・2年生の立候補者で挑むこととなりました。また各教室で紙に記入して投票するスタイルから、体育館でのクロムブック投票へと切り替わりました。

立候補者のスローガンや公約がそれぞれ素晴らしく、またそれを静かに聞き真剣に投票している姿に大きな成長を感じました。これからの大岡中にもご期待ください。



▲体育館へ全校生徒が集合



▲生徒会長 酒井詩音さん



▲副会長男子 細見伊織さん



▲副会長女子 郷原結衣さん

大岡中 中体連

今年も中体連の季節になりました。どの部も今までの練習の成果を発揮して大会に挑みました。3年生はこの大会で引退となります。この大会で経験したことを今後の受験や学校生活に活かしてほしいです。

ここ3年間は、コロナの影響で中体連中止や観客なし、制限ありの中での開催でしたが、今年から例年通り観客ありの開催をすることができました。

男子ソフトテニス団体が優勝、ソフトボール部が準優勝でそれぞれ県大会出場を決めています。

おめでとうございます！



▲女子ソフトテニス



▲男子ソフトテニス団体



▲男子バレー



▲女子ソフトボール

大岡南小 4年生 社会科見学

大岡南小学校の4年生が、令和5年6月21日(木)に社会科見学に行ってきました。

西部浄化センターでは下水をきれいにする仕組みを学びました。

泉水源地では水の湧き出ているところを見学し、各家庭に水がどのようになっているかを学びました。

クリーンセンターでは、ごみの分別の大切さを学びました。

見て触れて感じる楽しい社会科見学となりました。



▲クリーンセンター



▲働く方々から色々なお話を伺いました



▲柿田川湧水公園



大岡南小 防災セミナー

令和5年6月24日(土)、大岡南小PTA主催の「DAINANわくわくセミナー」が開催されました。

今回は、沼津南消防署さま、沼津市役所危機管理課さまご協力のもと、100余名の参加をいただき防災イベントを実施しました。

起震車で過去の地震の体験、消防車乗車体験等様々な体験イベントを行いました。

起震車では、震度7の揺れの激しさにはとても驚き、降りた後もドキドキが止まりませんでした。子供も大人もとても貴重な体験ができたイベントでした。

ご協力いただいた皆さま、イベントの企画運営をくださったPTAの皆さま本当にありがとうございます。



▲激しい揺れを体験



▲起震車



▲消防車乗車体験



▲かわいい未来の消防士さん

大岡小 校区会主催 ドッジボール大会

令和5年5月21日(日)、大岡小グラウンドにて校区会主催「大岡小子ども会対抗ドッジボール大会」が行われました。

低学年は4チーム、高学年は3チーム参加し、それぞれ総当たり戦で競い合いました。低学年の試合ではボールから素早く逃げたり、低学年を感じさせない強いボールが投げられ、高学年は内野と外野でリズムよくパスを回し、豪速球が飛び交う熱戦が繰り上げられました。真剣な子どもたちの姿を見て保護者からも応援の聲が送られていました。優勝チームは高学年『駅前町 5代目ゴリラファイヤー』、低学年『中石田A』。高学年は11月に行われる沼津市球技大会に出場予定です。



▲高学年の豪速球



▲駅前町 5代目ゴリラファイヤー



▲低学年 ジャンプボール



▲中石田B

大岡小 2年生 まちたんけん

5月から6月にかけて大岡小の2年生が、生活科の授業『まちたんけん』で校外学習に出かけました。

普段の授業とは違う雰囲気、子どもたちはわくわくした表情を見せていました。また、歩行中に地域の人に会うと、「こんにちわ!」と元気に挨拶をする姿も見られました。雨天が予想されましたが、どの行程も傘をさすことなく探検し、また大岡小PTA研修部の役員さんのご協力で安全に学習することができました。



▲大岡駅方面



▲諏訪神社



▲神明神社方面



▲豆生田公園方面



▲大岡郵便局方面



▲大岡地区の水のきれいな川

大岡小 4年生 社会科見学

令和5年6月1日(木)、大岡小の4年生たちが、

- ・狩野川西部浄化センター
- ・送水管理センター
- ・柿田川公園
- ・クリーンセンター

へ社会科見学に行きました。なにげなく使っている水が綺麗にされてまた使えるようになる仕組みを知り、子どもたちはとても驚いていました。昼食は柿田川公園でお弁当を食べ、仲間との時間を楽しみました。普段は入れない施設の見学をしたり働く人々の話を聞いたりして学習を深めることができました。また水が綺麗なところに生まれながらに生まれて良かったという声もありました。



▲みんなで昼食



▲クリーンセンター



▲柿田川公園



▲泉水源地



▲狩野川西部浄化センター

大岡小 校区会主催 古紙回収

令和5年6月24日(土)、大岡小校区会主催古紙回収が行われました。

早朝より大岡小PTA役員や子ども会役員、子どもたちが古紙の回収に回りました。

回収した古紙は大岡小に集められ、業者の方と一緒に分別して塵芥収集車へ。

子どもたちも率先して動いてくれ、とても頼もしい姿を見せてくれました。

日頃より、大岡小PTA活動にご理解、ご協力いただきありがとうございます。

次回の大岡小校区会主催古紙回収は11月を予定しております。



▲積み込み後学校へ



▲沼平町



▲分別して収集



▲頼もしい子どもたち

大岡小 研修部主催 練りきりワークシヨップ

令和5年7月2日(日)、昨年度に引き続き、お菓子処ヤマモト様を講師にお招きし、『練りきりワークシヨップ』が開催されました。

今年度は大岡小創立150周年を記念して、大岡小の校章、レインボーステージをイメージした練りきりを親子で作成しました。

目の前で職人の技を披露していただき、参加した62名の親子も素敵な和菓子がたくさん作り上げていました。普段体験できない練りきりをじっくりと一緒に考えながら、親子たちは楽しい時間を過ごすことができました。



▲プロの道具をお借りして



▲親子で楽しいひととき



▲大岡小学校150周年記念練りきり



▲人気キャラクターもできた!



▲大岡小の校章づくり

日吉子ども会 砂の造形大会練習

令和5年6月4日(日)大岡南小砂場にて、日吉子ども会と木瀬川子ども会合同で砂の造形大会の練習を行いました。

当日は児童・中学生・保護者十八名が参加をし、最初に危険予知トレーニング(KYT講習会)を実施。海辺での活動の為一人では絶対に海に入らない事を約束しました。

その後造形物を全員で意見を出し、サメを作成する事にしました。中学生リーダーの廣瀬君を中心に役割分担しながら作業を進めました。

全員で楽しんで活動できました。本番当日は残念ながら雨で中止となり、来年また頑張りたいと思います。



▲砂の造形大会練習風景



▲サメをつくりました。



▲中学生も活躍

駅前町・中石田子ども会 砂の造形大会練習

令和5年6月3日(土)・10日(土)、大岡小グラウンドにて砂の造形大会の練習が行われました。砂の造形大会本番は生憎の雨で中止となってしまいましたが、子どもたちの頑張りを是非ご覧ください。

大岡小からは駅前町・中石田子ども会が参加。駅前町は『うつぼ』、中石田は『シャチ』を子どもたちだけで作り上げました。

子どもたちは泥だらけになりながら細かなところまで丁寧に作品を作っていました。「こうしよう!」と声を掛け合い、初めての練習にもかかわらず素敵な作品が完成しました。



▲中石田『シャチ』



▲駅前町『うつぼ』



▲中石田子ども会 完成!



▲駅前町子ども会練習風景

第17回全国高校生大作書道展 文部科学大臣賞 木村智祐さん(大岡中OB)



▲受賞作品

大岡中出身、現在沼津西高芸術科書道専攻3年、木村智祐さん。この度「第17回全国高校生大作書道展」で県内では唯一の最高賞の文部科学大臣賞を受賞しました。この作品は東京都美術館で展示されていました。全国から181点応募があった中で受賞です。

また国道414号静浦バイパス、沼津アルプストネルの看板も木村さんが書いたものです。

書道を始めたきっかけは小学校での書写の授業とのことです。

今後の目標は書道の先生になりたいそうです。大岡で育ち、世界に羽ばたく姿を皆さん応援してください。



▲表彰式

寿サロン・大岡福祉塾合同講座 健やかシニアの転ばないポイント

6月14日(水)大岡地区センターにて、寿サロンと大岡福祉塾の合同講座が開催され、寿サロンの会員・社協・一般の方を含め54名が参加した。講師に東都大学沼津ヒューマンケア学部の前田先生と山本晴美先生をお招きし、健康で生活するためのポイントを教えていただいた。

可能な限り住み慣れた地域で自分らしい生活をするためには、健康寿命を延ばす事が大切。フレイルの予防を心掛け、適度な運動、バランスの良い食事、また社会参加をすること、無理をすることは禁物、楽しみながら行って欲しいとのこと。転ばないための簡単な身体の動き方などを皆で実践した。



▲左:山本晴美先生 右:前田先生

寿サロン 昔遊び

7月12日(水)大岡小学校にて、寿サロン会員16名が参加し、大岡小2年生61人を対象に昔遊びが行われた。「けん玉」「だるま落とし」「かるた」「こま」「あやとり・お手玉」「羽子板・竹とんぼ」「おはじき・めんこ」の7班に分かれ、それぞれ昔遊びを楽しんだ。

子ども達は、遊び名人になるために何度も練習していた。寿サロンの名人たちに「名人教えて、教えて! どうしたら上手にできるの?」と、名人の周りには、子ども達が次々に教えを求めて集まっていた。上手になるために真剣に向き合う姿に感心した。

子ども達が昔遊びをした感想発表では、「昔の人は手や道具を使って様々な遊びを考えている事を学びました。これからも教えてもらった事をいかしていきたい」と感想をのべた。



第2回 女性懇談会の開催

6月22日(木)大岡地区センターにて、大岡地区社会福祉協議会主催による『女性懇談会』が開催された。この懇談会は、食事ボランティア・子育てボランティアの皆さんに、日常で困っていることや、社協、連合自治会、コミへの要望など、女性同士で気軽に話す事を目的に開催された。

参加者は社協の女性メンバー5人を含め20名、3班に分かれグループ内で意見交換が行われ、最初に大岡連合自治会大岡副会長より、ボランティア活動の定義や、副会長になった経緯の話があった。

今回はそれぞれのグループの成り立ちや、今までの歴史の紹介があり、20年以上活動しているという報告に驚きもあった。今年度から新しくできた食事ボランティアグループの『うさぎ』のメンバーにはとても参考になったのではないだろうか。また、継続していく難しさも問題点として浮き彫りになり、今後の課題として残る。



映画上映会 『明日の記憶』

7月2日(日)13時30分から大岡地区センターにて、チームオレンジ大岡主催による映画上映会が開催され約70名が参加した。

今回上映した『明日の記憶』は、若年性アルツハイマー型認知症を題材とした、荻原浩氏の同名ベストセラー小説を映画化した感動作だ。主演の渡辺謙さんが演じたのは、50歳を迎えるサラリーマンで、若年性アルツハイマーと診断され、徐々に記憶が失われていく厳しい現実、家族に支えられながら病氣と闘うという役だ。今の医学では治療法がなく、誰でもなる可能性がある病気で、高齢者の5人に1人がかかると言われている。

2時間という長時間の映画だったが、途中すすり泣きが聞こえる場面もあり、みな最後まで視聴した。映画を見た感想には「認知症の事を知るきっかけとなった。」「切実に考えさせられた。」「自分の事は自分で決められるうちに、認知症になったらどうするか家族と話し合っておきたいと思った。」「など、たくさんさんの感想があった。」



大岡小学校4年生 福祉学習

6月22日(木)大岡小学校の体育館で4年生と特別支援生の計70名を対象に、沼津市社会福祉協議会主催で「車いす」「白杖」「ボッチャ」の体験を行いました。

車いす体験では、利用者と介助役の2人1組で行い、車いすに乗っての段差昇降で不安定な怖さを感じ、また、坂道を押して上がる重みや苦勞を体験しました。

白杖体験では、アイマスクを着用し、目の見えない事の怖さや、補助の人に声をかけてもらえることの安心感を体験しました。

ボッチャは、障害の有無に関わらず老若男女、誰でも楽しむことができるスポーツとして、ルールを分かりやすく教えていただきました。



長年続く 喜楽会の活動

6月27日(火)下石田公会堂にて喜楽会が開催され、会員18名が参加した。この会は下石田在住の若林まさ江さん(82歳)が企画運営し、活動が始めてから28年になる。

歌や体操から始まり、しりとり、間違いない計算、読み聞かせなど、身体を使う事、頭を使う事、指先を使う事など、多くの遊びが盛り込まれている。

最高年齢の小泉仁枝(きみえ)さんは、昭和6年生まれの92歳、もう何年も自宅から歩いて通っている。「喜楽会に来ると元気がでるし、楽しいからずっと通いたい」との事だ。隔週の火曜日の午後下石田公会堂で行われ、参加費200円を支払えば誰でも参加が可能だ。とにかくみんなが笑顔でいたことが印象的だった。



▲小泉仁枝さん92歳 ▲若林まさ江さん

いきいきサロン

◆中石田

6月13日(火)中石田公民館にて、いきいきサロンが開催されました。今回は毛糸を使ってかわいい動物を作りました。

作りたい動物を決め、毛糸の色を選び道具を使ってポンポンを作り、顔、目、耳を付けて完成させました。ポンポンを作るときどのくらい毛糸を巻いたらよいか。何色の毛糸を使うか、おしゃべりをしながらも真剣に作る様子が見られました。



◆沼平町

6月4日(日)オカリナグループ「ドルフィン」による演奏鑑賞会が行われた。梅雨に入り、そろそろ台風、大雨被害、地震の頻発、社会が不安定な状況の中、晴天に恵まれいきいきサロンを開催することが出来ほっとした。

演奏の合間にそれぞれの曲名、歌った歌手のエピソードを面白おかしく話し皆で一緒に楽しいひとときを過ごした。

演奏プログラム 銀河鉄道の夜・銀色の道・恋の季節・悲しき雨音・マイウェイ・花は咲く等13曲



フレイルサポーター養成講習会 『基礎知識習得編』

7月7日(金)大岡地区センターにて、沼津市長寿福祉課によるフレイルサポーター養成講座が行われ、34名が参加しました。フレイルサポーターは、フレイル予防の啓発や、フレイルチェックを行うなど、地域の健康づくりの担い手として活動するボランティアです。

沼津市では、健康寿命の延伸を目指して、東京大学高齢社会研究機構により開発された「フレイルチェック」を取り入れた対策事業に令和元年度から取り組んでいます。フレイル状態を早期に見出し、状態の改善に取り組むことで、健康な状態に戻ることが十分に期待できます。

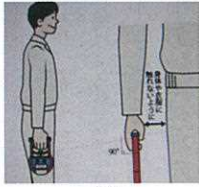
※フレイルとは、健康と介護状態の間の弱っている状態のことです。



▲左から(西島・大村・ピリ)トレーナー



▲ふくらはぎ周囲



▲握力



もうお持ちですか？ 命のバトン

救急医療情報キット

救急医療情報キットは平成25年に大岡地区で導入され、今年で地区内1358キットが配付されている。救急や不測の事態が発生した時に駆け付けた救護者、救急隊(救急車・警察他)に必要な医療情報を迅速に伝える為に、冷蔵庫や玄関内に常備しておくのが救急医療キットです。昨年までは65歳以上の独居者が対象でしたが、今回は希望する人に無料配布を行います。年齢などの制限はありません。

申し込みを希望される方は、各自治会へご連絡ください。

もう、お持ちですか？命のバトン

救急医療情報キット

希望する人に**無料配布**を行います。
ご検討ください！

※今年は、年齢などの制限はありません。

緊急連絡先
健康保険証(写)
介護保険証(写)
診療券(写)
お薬手帳(写)
かかりつけ医療機関名
かかっている病名

救急医療情報キットは、緊急時に必要な情報をあらかじめキットに入れて冷蔵庫に保管し、万一の救急時や災害時の医療・救護活動に備えるためのものです。

大岡団地 しずてつストア移動販売

令和5年6月9日(金)、大岡団地自治会館横に、「しずてつストア移動販売」が来場しました。車で音楽を鳴らし、移動販売が始まる事を知らせてくださいました。そして、トラックが着くと同時にお客さんが集まりました。小さいトラックですが、商品も豊富で、生ものから日用品まで取り扱っていて、トラックには載せていない商品でも、前もって注文をすれば、次回の移動販売の時に持ってきてくださるそうです。

私は初めて移動販売で買い物をしました。色々な商品があり、スーパーとは違った気分でワクワクしながらの楽しい買い物でした。



木瀬川 しずてつストア 移動販売「とくし丸」

☆自宅の付近で買い物ができます。
☆基本的には毎週2回、決まったコースの巡回です。(木瀬川は月・木)
☆冷蔵庫には新鮮な刺身・寿司・惣菜・肉・野菜。そして、パン・菓子・米・日用品など、店頭と同じ商品が購入できます。
☆軽トラックを利用した販売なの



▲とくし丸の店頭に並び商品



▲「とくし丸」で〜す!!



▲買い物の風景



▲音楽とともに集まるお客さん

で品数が限られています。300品目、1200点を積み込んで販売していますが、希望の商品がなかった時は、3日後の訪問時に持参します。

☆基本的には「20円ルール」を採用。1点につきプラス20円(税込み22円加算)ですが、車でのガソリン代・バスやタクシーの運賃を考えると、決して、高くはないかもしれません。

☆「とくし丸」はお客さんの「良き相談相手でありたい」と考えているとのこと。身近で困りごとがあれば気軽に担当者にご相談してみてください。可能な限り、お手伝いさせていただきます。

●お問い合わせは、しずてつストア大岡店
☎055・923・5180
(平日10時〜17時)

令和5年度 総会（大岡地区社会福祉協議会・大岡連合自治会・大岡学校後援会・大岡コミュニティ推進委員会）

5月21日(日)、大岡地区センターにおいて、大岡地区社会福祉協議会・大岡連合自治会・大岡学校後援会・大岡コミュニティ推進委員会の『令和5年度の総会』を開催しました。各団体ごとの監査報告・事業報告・令和5年度の年間行事予定および年間予算についての報告が行われました。



▲大岡連合自治会会長のご挨拶



▲大岡連合自治会副会長のご紹介

沼津市制100周年記念

【夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会】

と き 8月31日(木)6時から(荒天中止)

開 場 5時30分から

開 会 6時から(荒天中止)

と ころ 大岡公園内運動場

対 象 各団体等

放送予定 NHKラジオ第一・国際放送

8月31日(木)午前6時30分～6時40分(生放送)

主 催 (株)かんぽ生命保険・NHK

共 催 NPO法人全国ラジオ体操連盟

駐 車 場 沼津市・沼津市スポーツ推進委員連絡協議会

駐 車 場 西友沼津店

祝 社会福祉功労 表彰

土肥 武信さん(中石田)
山崎 恭子さん(平和郷)

7月1日(土)、沼津市は、同市のプラザヴェルデで開催の『市制100周年記念式典』において、市行政の進展に顕著な功績があった方々の『沼津市表彰』を行い、頼重秀一市長が各分野の発展に尽力した102の個人・団体を表彰した。また、特別表彰として、6団体の功績もたたえた。この式典にて、大岡の土肥武信さん(中石田)・山崎恭子さん(平和郷)は、12年にわたり、民生委員・児童委員として、市民福祉に尽力され、その素晴らしい功績が認められたことにより、『社会福祉功労』を表彰された。

誠におめでとうございます。



▲山崎 恭子さん (平和郷)



▲土肥 武信さん (中石田)

町別対抗バレーボール大会

『明るく元気にバレーボールを楽しみながら体力づくりや健康増進を図り、バレーボールという団体競技を通じて仲間との親睦を深める』という目的で、町別対抗バレーボール大会が、令和5年度は新たにオープンした「沼津市総合体育館」で6月11日(日)に開催されました。

年々、単独出場できる町内が少なくなっており、大岡からは下石田が単独の部で出場。また、日吉・平和郷のチームや中石田・上石田・駅前町・沼平町・富士町・造り道は合同チームで出場しその結果、下石田と中石田合同チームがそれぞれ3位と健闘しました。来年は単独チームで出られる町内が増えるといいですね。



日吉自治会 浪人川の清掃

令和5年5月28日(日)、日吉自治会本部役員・町内の住民の皆様の総勢100名と、業者さんが参加をして浪人川の清掃を行いました。清掃の内容は、日吉橋の上流から揚水場までの草刈りやゴミ拾いなどでした。大きな事故もなく大変きれいに清掃することが出来ました。参加してくださった皆様、ありがとうございました。



▲作業中の皆さんは草刈りやゴミ拾いを一生懸命に頑張っていました。



▲皆さんのおかげで、こんなにきれいになりました！！

川柳コーナー

☆心弾む 夜空の花よ

ばんばんと (有馬 勝子)

☆朝起き 富士山見る

雪げしき (長田 正子)

避難所運営ゲーム(HUG)

令和5年6月11日(日)、大岡地区センター2階で、消防防災部・女性部・各町内の自治会長・大岡コミ専門部長・PTA会長の約50名が参加し、避難所運営ゲーム(HUG)を行いました。

実施方法は、地震災害を想定し、避難所別(大岡中学校体育館・大岡小体育館・大岡南小体育館)に分かれ、避難者を想定した「避難者想定カード」を使い、受付・仮設トイレ・救護室の設置場所など、参加者が実際の震災を想定するものでした。参加者からは積極的な意見出しが行われ、地震災害への関心の高まりを感じました。



▲仮設トイレの説明



家庭内D・G 災害図上訓練

日時：令和5年7月9日(日)
午前9時30分

場所：大岡地区センター2階会議室
参加者：約60名
(親子での参加が3組)

主催：大岡連合自治会・大岡コミュニティ推進委員会(消防防災部・女性部)

講師：沼津市危機管理課
山口さん・及川さん

はじめに、杉山連合副会長からご挨拶があり、その後、講師の山口さんと及川さんの指導のもと、「家庭内D・G 災害図上訓練」の講習がスタートしました。参加した小学生からは、「難しい!」との声もありましたが、参加者の皆さんは一生懸命に取り組んでいました。

【D・G】とは、大きな地図を囲みながら、参加者全員で災害時の対応策などを考える訓練のことです。訓練内容は以下の通りでした。①平面図を描く②危険な場所を探す③元栓等の位置を確認(電気のブレーカー!ガスの元栓・マイコンメーター)④震災後の生活を考える★どの部屋で生活するか?★飲料・食料水はどうする?★トイレの問題は?★寒さ対策は?



▲家の間取り書き・危険場所の検討風景



▲簡易トイレの作り方の説明

中石田神明神社
【さつきの植え付け】

中石田神明神社の入口に【さつき】が植えられました。6月、数回にわたって、氏子総代・自治会役員が植え付けの作業を一生懸命に行なったのです。さつきは、中石田の加藤英雄さんが提供してくださいました。ありがとうございました。来春のさつきの開花が、今から待ち遠しいですね!



木瀬川 男塾・子供農園

男塾・子供農園は今年で7年目の収穫の時期を迎えました。昨年9月中旬タマネギの種をまき、植え付けを行い、5月下旬タマネギ収穫。3月上旬に種イモを植え付けたジャガイモの収穫を6月に行いました。収穫したタマネギ・ジャガイモは会員など40軒に社会貢献活動の一環として無料で配布しました。また、これからは、夏野菜など四季折々の野菜を作っていきたいと思っています。



▲じゃがいもの収穫



▲玉ねぎの収穫

日吉自治会 日枝神社清掃

令和5年5月21日(日)、日吉自治会本部役員・組長・子ども会の皆さんの総勢17名が日枝神社清掃を行いました。当日は日枝神社の東屋を中心に落ち葉拾いや側溝の清掃。集めたごみ袋の合計は38袋となり、日枝神社は大変綺麗になりました。

参加してくださった皆様、ありがとうございました。また、7月21日(金)には日吉自治会館で、「第一回」ミニに関する勉強会を開催予定です。



「高田福寿会」は6月10日(土)に花の苗植え。今年も綺麗に咲きました。



下石田・木瀬川 第一樋管（白滝排水機場）

6月2日(金)の記録的な大雨による大規模な浸水で、沼津市が管理する排水機場のポンプが故障したため、被害が拡大したとみられる。故障が確認されたのは大岡地区下石田の市が管理する「白滝排水機場ポンプ」である。この排水機場は狩野川の水位が、川に流れ込む水路よりも高くなつた時に稼働し、ポンプを使って水路の水を狩野川に流している。木瀬川地域にも木瀬川第二樋管・ポンプ場があり、それは正常であった。同日、午後5時前にポンプが稼働し、約30分後に突然、停止した。その後、水路から水があふれ出し、道路が冠水し、周辺の「きせがわ病院」の南側や住宅など、30棟が浸水した。



▲白滝排水機入口



▲工事の様子

また、故障したポンプは、2008年に設置され、毎月行われている点検では異常無かったが、白滝排水機場では排水ポンプ2機が故障していることから、沼津市では8日午後、国土交通省のポンプ車2台・排水ポンプ38台を同所に設置し備え、狩野川の水位が排水溝を越えなかったら、排水機場のポンプの修理が終わるまで、同様の態勢を継続するという。

環境美化部 「花の溢れる町並み作り」

環境美化部では、令和5年6月4日(日)、8時〜9時30分、「明るく住みよい町づくり」の一環として大岡地区センター周辺および花壇の草取りを行った後、環境美化の啓蒙をする「のぼり旗」を立て、花の植え付け準備を行いました。

また、6月10日(土)、9時〜10時30分、「花壇に花を植えることは地域の環境美化に貢献するため」の一環として、「大岡地区センターに多くの人が訪れ、花壇を見て少しでも癒しになれば・・・」と思い、心をこめて花の植え付けを行いました。

今後、植え付けた花の管理は環境美化部が順番に行います。

※環境美化活動とは、自治体が主体となつて行う共同清掃活動をはじめ、道路・公園、広場、河川、海岸など、公共の場所の清掃作業、除草作業です。また、環境美化活動は、美しいまちを将来の世代へ引き継ぐための取り組みであり、広い意味では、地球の温暖化防止や自然環境の保護等にもつながります。

今後も環境美化部の活動にご理解とご協力をよろしく願っています。



▲花の植え付け終了後、きれいになった花壇

日吉自治会 輪投げ大会

令和5年6月25日(日)、日吉自治会館2階大ホールで、老若男女19名が参加して、輪投げ大会が開催されました。

そして、決勝戦は予選で最高得点の130点を挙げた森川絵梨香さんと娘さんの森川莉緒さんの親子対決となり、結果は娘さんの森川莉緒さんが優勝！

輪投げは単純な競技に見えますが、とても繊細な技術が必要で、輪投げクラブ会長の古屋さんから、輪投げのコツの指導がありました。参加者の皆さんは、輪投げ大会をとて楽しんでいました。



▲上の写真は、優勝の森川莉緒さん（娘さん）準優勝の森川恵梨香さん



川柳コーナー

☆素晴らしい 一日でした

明かり消す

☆笑い声 どっと溢れている夕餉

☆（時世の歌）

春霞 花びら包む 光の泡

いとしき幼な子 胸に抱く

（成川倭文子）

（成川倭文子）

（芹澤 幸子）



「ずっと耀ぎ続ける・・・」 松永由紀子さん（下石田・92歳）

下石田にお住まいの松永由紀子さん（92歳）は、これまで、多方面にわたり素晴らしい活躍をされてきました。そして、現在もご自宅でお元気に過ごされています。とてもお綺麗で、優しい笑顔が素敵なお方です。

今回、松永さんの長年のご活躍の内容を、ご本人やご家族にお話を伺いながら取材をさせていただきました。そのお話をともに、松永さんの経歴を纏めました。

☆沼津文化協会事務局

（1993〜2017）

☆沼津市芸術祭沼津文芸実行委員長

（1993〜2017）

☆ブルガリアの留学生を支える百人の会

事務長（1997〜2000）

☆沼津フォーラム（1995〜2010）

☆大岡コミュニティ広報部長

☆大岡マガザコーラス指揮者

☆沼津学園高校 国語科教員

☆駿河豆本の会編集・実母にふれた文集の豆

本「ふいふい鳥」の出版（1989前後）

☆A&A編集（熱海のガイドブック

1987〜1991）

☆岳南朝日新聞記者

（1991〜1998）

☆日本ブルガリア友好協会理事

（1960〜1991）

☆日本ブルガリア協会理事

（1992〜2012）

長年、ブルガリアの留学生のホームステイ先として自宅を開放して、ト金賞受賞！撮影は、宮寺三郎さん。



子どもたちの交通安全を願い… 交通安全協会大岡分会

静岡県交通安全協会沼津地区支部大岡分会では本年、大岡小・南小の両校の新入学児童に女性部（秋元信子部長）手作りの「交通安全マスコット」を寄贈しています。マスコットは可愛い黄色の犬で、女性部員が子どもたちの交通安全を願い、一つ一つ心を込め、一年がかりで仕上げます。

3月の吉日、日枝神社の神殿において大岡分会、沼津警察署交通課、安協交通指導員の皆様にご参列いただいて「交通安全祈願祭」を開催。あわせて、「交通安全マスコット」も子どもたちの安全を願って宮司の祝詞奏上やお祓いを受けました。こうして清めた「交通安全マスコット」を新入学児童にお届けしています。

この他、安協大岡分会では「新入学児童の交通安全教室」や「自転車安全運転教室」の開催。また、地域の皆様の交通安全を願い、四季の「交通安全運動」や「交通安全教室」など、様々な活動を行っています。



▲大岡分会の皆さん



▲交通安全マスコット



▲交通安全祈願祭

木瀬川・中石田・富士町 県下一斉補導

〓〓〓木瀬川自治会〓〓〓

日時：令和5年7月7日19時

場所：木瀬川公民館 参加人数：60名

最初に、木瀬川自治会長より定例会の報告があった。次に、来賓として大岡南小の校長先生並びに大岡南小PTA副会長のご参加があり、大岡南小の校長先生から次の通りのお話があった。「声かけ、不審者事案が発生しています。7月22日～8月24日まで夏休みで、学校では、日頃より登下校や外出時には注意するように指導しています。また、地域の方々、スクールガードの皆様には、声かけ運動などを通して、生徒の安全確保に尽力いただいております。コロナも5類になり運動会も行動制限なしに行われ、子どもたちにも笑顔が見られるようになりました。家庭におかれましても、外出時には最大限の注意を払います。安全な夏休みが過ごせるようにお願いいたします。万一、被害に遭ったり、遭いそうになった場合は、迷わずに110番通報をお願いいたします」

次に、木瀬川自治会副会長より補導の説明があり、11グループに分かれ、補導に対する注意事項・趣旨が説明され、終了となった。

〓〓〓中石田自治会・富士町自治会〓〓〓

日時：令和5年7月7日19時

場所：中石田公民館 参加人数：30名

最初に、補導部長・富士町自治会長のご挨拶後、大岡小の校長先生より、次のようなお話があった。「日頃のご理解・ご協力ありがとうございます。コロナ禍が落ち着いてきて児童は我慢していた分、少しずつ羽目を外している様子がみられます。34日間の夏休みは「自分できてる夏休み」として、6つの目標を掲げました。また、「市内の統一の禁止事項」は次の通りです。①友だち同士のゲームセンター（ゲームコーナー）・カラオケボックス・インターネットカフェなどの出入りの禁止②保護者の許可なく、友だち同士の外泊や友だち宅への宿泊の禁止③友だち同士の物品の売買や金銭の貸し借りの禁止

巡回補導後、中石田自治会長より、「本日はありがとうございました。子どもたちが楽しく安全に過ごせるように、日頃から、子ども

もたちに優しく声をかけをよろしくお願いします」と、ご挨拶があり、終了となった。

令和5年 夏の交通安全 県民運動（町内別）

☆運動期間：7月11日（火）～7月20日（水）の10日間

☆今回の重点：①子どもと高齢者の交通事故防止②二輪車と電動キックボードの安全利用の促進③飲酒運転等危険運転の根絶④交差点の交通事故防止



▲中石田（大岡地区センター横）



▲中石田（大岡小周辺）



▲中石田（大岡小周辺）



▲木瀬川（公民館前）



▲駅前町（大岡駅周辺）



▲駅前町（大岡駅北側）



▲駅前町（大岡駅）



▲下石田（カタクラパーク前）



▲駅前町（スギ薬局前）



▲日吉



▲日吉



▲沼平町



▲高田（東芝機械正門前交差点）



▲高田

川柳コーナー

☆年重ね 老害の壁のりこえて
楽しみに

（M・O）

☆ひなまつり 子どもが作った
寿司おいし

（吉川 みや子）

☆友達と 旅行する 楽し

（横田 充子）

☆犬と散歩 楽しいな 富士山の白雪
（天野 かづ子）

（天野 かづ子）

☆寿サロン 月一回の仲間の笑顔見て
元気になる

（太田 和子）

☆年老いて 今が青春と 届もつ
（関口 サカエ）

（関口 サカエ）

☆かぶとよ 私奪ってね
いつも笑顔でね

（井水 ひで子）



連合自治会

発行／大岡コミュニティ推進委員会 編集／広報部

発行責任者／上田素行

問合せ／大岡地区センター・事務局 沼津市大岡2357-1 TEL 055-924-0299

発行部数／8,300部

大好き大岡 URL <http://www.e-ohoka.com/>